

事業概要【「ふくしまの宝」をつなぐプロジェクト】

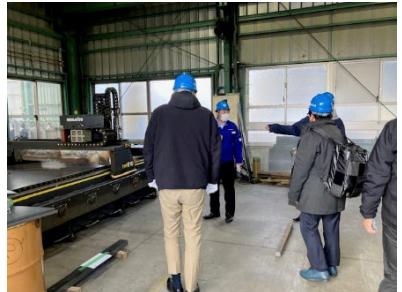
旧制度（推進）

申請者	福島県ほか4自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	371,750千円(50,387千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ○本県の多様な風土により育まれた豊かな自然や文化など、地域の特色を生かし、地域全体をつなぐことで、付加価値の創造と地域内消費連鎖によって稼ぐ力を向上させ、「ふくしまの宝」による地域経済の活性化を目指す。 ○本県食料品関連産業を魅力的な産業として発展させていくことで、「もの」の生産力強化が地域の「しごと」を生み出し、新たな「ひと」を呼び込む。 		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○ふくしまの元気を創る地域産業6次化推進事業 ・地域産業6次化を核としたビジネスモデルの構築（委託費）33,446千円 ○ICT活用園芸産地革新モデル確立事業 ・実証における生育・環境、栽培管理データの収集・解析、現地支援（補助金）3,048千円 ○ふくしまの有機農業ひとづくり強化支援事業 ・有機農業の就農者確保のための支援（委託料）5,500千円 ○次世代酪農家育成・乳量UPチャレンジ事業 ・飼養管理技術や経営管理の能力向上を目的とした研修会開催を支援（補助金）1,116千円 	 <div>6次化の支援により開発された新商品</div>	 <div>6次化交流会の様子</div>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①加工や直売等の年間販売金額(+64.5億) ②ICT+ミスト冷房の導入農家数(+78戸) ③県認証機関での有機JAS認証新規面積(+20ha) ④経産牛飼養頭数75頭以上の経営体数(+11経営体) 	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/deziden-kohukin.html https://www.fukushima-message.com</p> <p>須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/keikaku/chiho_sosei/1010772/1015615.html 西会津町：調整中 (効果検証) 福島県： https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/yuusikisyakaigi.html 須賀川市： https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/keikaku/chiho_sosei/1010772/1015615.html 西会津町：調整中</p>

事業概要【農業で人と人をつなぎ人を呼び込むふくしま活性化プロジェクト】旧制度（推進）

申請者	福島県ほか6自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,025,313千円(215,118千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> 農業未経験者の若者が、福島県の農業に魅力を感じ、新規就農として地域に根ざしながら安心して農業を行える環境の整備を図る。 県外からの新規就農者が定着、継続的な受入、そして定着が根付くことで、県外から新規就農した先輩がサポートしてくれる安心感から、人が人を呼び込む好循環ができる、多くの産地が活性化することを図る。 		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○住む（移住）×仕事（就農）による新規就農者確保と担い手育成 ・新規就農者支援拠点の構築(補助金)54,006千円 ・情報発信、各種イベントの開催等(委託料)81,632千円 ○浜通り発 労働力ごらんしょモデルの構築及び普及 ・農家の農作業指導の支援、首都圏学生等を対象とした農作業体験を通じた地域交流(委託料)31,000千円 ○農業等PR専用サイト、SNS等活用による記事広告掲載（委託料）495千円 ○新規就農希望者に対し各種PR、就農体験、就農に向けた相談対応（指導報償費）112千円、（パンフレット作製費用）137千円 ○就農イベント参加、農業情報総合サイト記事掲載（需用費、役務費等）690千円 ○ワンストップ型就農支援体制モデル委託事業（委託料）1,947千円 ○アグリテック技術の導入及び実証普及に係る経費補助（補助金）3,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①新規就農者数 (+1,655人) ②県外からの新規就農者数 (+305人) ③雇用就農者数 (+827人) ④浜通り地域等の生産現場での作業受託件数 (+28件)</p>	関連URL	<p>(交付金の具体的使途・実施体制) 福島県：https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/deziden-kohukin.html 福島市：https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html 白河市：https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page005590.html 須賀川市：https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/keikaku/chiho_sosei/1010772/1015615.html 二本松市：https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/shigoto_sangyo/nougyo/sesaku/page010542.html 郡山市：調整中 柳津町：令和7年度3月公表予定 (効果検証) 福島県：https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/yuusikisyakaigi.html 福島市：https://www.city.fukushima.fukushima.jp/seisaku-chousei-sougou/6thsougoukeikaku/zikkoupurankensyokaigi.html 白河市：https://www.city.shirakawa.fukushima.jp/page/page005590.html 須賀川市：https://www.city.sukagawa.fukushima.jp/shisei/keikaku/chiho_sosei/1010772/1015615.html 二本松市：https://www.city.nihonmatsu.lg.jp/shisei/jigyo_keikaku_gyosei/gyousei_hyoka/page000103.html 郡山市：https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/21/5923.html 柳津町：https://www.town.yanaizu.fukushima.jp/docs/2021060100019/</p>

事業概要【「未来につなぐものづくり」技能継承と価値創造プロジェクト】

申請者	福島県ほか2自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	403,521千円 (142,523千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<p>○県内中小製造業が県内IT産業と連携しながら、IT技術を駆使し効果的な知識・技能継承を実現し、更に自社製品の付加価値向上や新規取組に挑戦することができるような企業競争力の高いふくしまを目指す。</p> <p>○地域の産業振興を担う産業支援機関の支援力を強化することにより、企業が抱える商品開発や技術的な課題等の解決につなげる。さらに、中小企業の有するノウハウ、知見、アイデア、デザイン等の無形資産は企業競争力の源泉であり、戦略的に活用することが求められる。これらの知見を産業支援機関が獲得し、企業支援に活用することで、産業財産権の出願数の増加に結び付け、企業価値の向上につなげる。</p>						
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○ものづくり技能継承支援事業 ・県内中小企業の重要な業務プロセスや製造技術における知識・技能継承に効果的なシステム等の導入支援（委託料）42,147千円、（補助金）2,000千円</p> <p>○ものづくり中小企業開発・開拓 ・中小製造業の製品開発支援、商品販売ノウハウに関する伴走支援、DX技術導入に係る企業向けセミナー、海外販路開拓のための展示会出展支援（委託料）30,563千円、（補助金）2,000千円他</p> <p>○キャッシュレス決済端末導入支援事業 ・キャッシュレス決済事業者等によるセミナーやワークショップ（委託料）22,434千円 ・キャッシュレス端末導入に係る費用補助（補助金）10,500千円</p>						
地域の多様な主体の参画	<p>○本事業の推進主体として県内製造業と共同で事業に取り組むとともに、県内企業に対し、本事業内容の周知・広報を実施する。</p> <p>○大学の高度な知見を活かし、企業が抱える課題解決のための専門家として参画していただく。</p> <p>○金融機関から経営・資金面からの専門的な助言や情報共有をいただきたり、事業化の際に必要な融資を実施していただく。</p> <p>○定期的な報告会等を通じて企業、大学、金融機関、報道機関から課題やニーズ等の意見を頂き、施策に反映する。</p>					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①本事業によりDX化に取組み、経営改善することが出来た事業者数 (+ 57社) ②知識・技能継承に係るIT技術の試行的導入数 (+ 10件) ③知識・技能継承に関するIT導入をきっかけに、更なるIT利活用に繋げた企業数 (+ 5社) ④開発製品関連の売上総額 (+ 9,000千円) ⑤産業財産権の出願件数 (+ 138件)

事業概要【選ばれるふくしま県内企業人材確保プロジェクト】

申請者	福島県ほか2自治体※						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	657,141千円(219,047千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	働き方改革分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・県内企業の魅力の底上げ及び魅力の発信力強化の初期段階を支援するとともに、企業一社一社が自社の魅力に気づき、魅力を高め、魅力を発信するサイクルを構築することで、県内外の若年層を含めた多くの人材確保・定着が進んでいる状況を目指す。 ・県内製造業において若年人材を安定的に確保できる仕組みを構築し、産業競争力の強化や地域活性化による本県全体の魅力向上を目指す。また、若年人材が活躍ができる新規就業を実現するのみならず、新入社員のネットワークづくりや相談支援を行うことで職場定着が図る。 							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 以下の取組を一体的に取り組み、県内企業の魅力の底上げ、魅力の発信、学生と企業の接点創出を行うことで、県内企業の認知度向上、理解促進及び県内就職への関心向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若者に選ばれる県内企業魅力づくり ○就活サイトアップ・企業情報発信 ○県内企業体験ツアー・交流会運営 ○学生×企業デジタルワーモーション ○若年者に対する製造業の理解促進（高校生・理系大学生） ○新規高卒者の県内就職促進 ○上場企業育成支援 <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー、ツアー・交流会開催、情報発信、対象者への講話等の実施（委託料）219,047千円 				 			
地域の多様な主体の参画	<p>本プロジェクトの魅力づくり、情報発信の主体となる県内企業に広く参加を促し、参加後の取組の内製化を支援するとともに、本事業のターゲットとなる若者の所属する教育機関と保護者に向けて広く周知広報や協力、参加勧奨を行う。また、報道機関や地元金融機関の協力も仰ぎ、広く企業及び県民への周知広報を行う。事業実施にあたっては、企業及び若者双方のニーズや課題を把握し、事業運営に反映していく。</p>				KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①雇用保険被保険者数（±0人） ②新規大学等卒業者の県内就職率（+1.5%） ③新規高卒者の県内就職率（+0.15%） ④転職サイトアップによる公開企業情報への応募数（+750件） ⑤参加者アンケートによる地元企業に興味を持った人数の割合（+0.45%） 		

事業概要【多様な人材活用促進事業】

申請者	福島県ほか4自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	91,378千円(29,641千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	シニア層や育児・介護中の短時間労働希望者、障がい者、外国人などをはじめとした多様な人材の活用・働き方に対する企業の「気づき」を促すとともに、受入に向けた環境・体制づくりを図ることで、人手不足の解消と、立場の異なる多様な人材が働き手として活躍できる社会を形成する。						
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【事業概要】 多様な人材活用に対する企業の「気づき」を促すセミナーや活用事例の情報発信等を行うとともに、人材の受け入れ、雇用に向けた相談支援やセミナー、交流会等の開催を行うことで、多様な人材活用の推進を図る。</p> <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○求める人材再発見支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー実施、企業見学会、動画制作（委託料）15,104千円 ○多様な人材雇用に向けた支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材雇用サポートデスク運営、人材迎え入れセミナー、労働者交流、障がい者向けオンラインサロン構築（委託料）14,537千円 						
地域の多様な主体の参画	人材活用の主体となる県内企業に広く参加を促すとともに、多様な人材に係る教育機関や支援機関と連携して対象者の課題やニーズを把握していく。また、報道機関や地元金融機関の協力も仰ぎ、広く企業及び県民への周知広報を行う。事業実施にあたっては、企業及び人材双方のニーズや課題を把握し、事業運営に反映していく。				KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①雇用保険被保険者数（±0人） ②本事業による外国人雇用（+75件） ③外国人向け研修会・交流事業参加者数（+30人） ④メタバースによるオンラインサロン参加から就労支援機関につながった利用者数（+8人）	

※福島県、福島市、会津若松市、いわき市、須賀川市の広域連携事業